



# 市政「未来ポスト」～皆さんの声～

市政「未来ポスト」にお寄せいただいたご意見を紹介します。(一部抜粋)



## 田辺市発展について

私は、田辺市の人口減少を防ぐために、小学校や中学校、高校で人口減少を警告する授業、もしくは講演会を開くべきだと考えています。これは田辺市に限ったことではありません。現在、県内で人口が増加している3自治体を除けば、どの市町村においても取り組むべきことだと思います。

現代では光回線があれば、どこでも仕事ができる時代と聞いたことがあります。恐らく田辺だと地価も都市部ほど高くないはずですので、市営ビルを建て、それをある程度のお金で企業に貸せば、企業も入って来やすく、田辺での職場も増えるのではないのでしょうか。また会社が増えることで、人も集まり、商店街等に人の流れを促すことにより、お金のまわりも良くなると思います。

田辺は和歌山市や大阪にも比較的近いので、人の流れを作るポテンシャルはあると思います。

今回のご提案についてですが、現在、本市の小中学校では、人口減少を警告する授業や講演

## 雨の日の子供の遊び場について

雨の日は公園に行けないので、小さい子供の遊び場所がないです。図書館などでは騒がしくしてしまい、他の人に迷惑を掛けるので行きません。屋内で体を動かして遊べる遊具などがある大きな施設を造ってほしいです。雨が降ると遊ぶ場所が家の中かゲームセンターなどしかない、体を動かさないと子供たちにストレスがたまりすぎます。

子供が雨のため家の中に一日いることで、体を動かさずストレスがたまるのが心配につきまして、心情をお察しいたします。

現在、市内の末広・天神・芳養に児童館がありまして、就学後の子供につきましては、放課後に友達と遊べる場を提供させていただいています。

就学前の子供につきましては、末広児童館では、「親子の部屋」としまして、④⑤の9時30分～16時45分、親子で遊んでいただける場所を提供させていただいています。天神児童館では、「フリースペースちびっこ」としまして、④⑤の9時30分～12時、芳養児童センターでは④⑤

会は行っていない。しかしながら、人口流出に少しでも歯止めをかけるという点においては、各小中学校で地域や学校の実態に応じて地域学習等を行っており、まずは、こうした取組を通じて、地域の良さを知り、地域を守り、地域に貢献できる児童生徒を育成していきたいと考えています。

一方、企業の立地を促進することについては、雇用の創出や、関連企業への波及等、地域経済の発展に大きく寄与することから、本市では、一定の要件を満たす企業に対して奨励金を交付することで企業の立地促進を図っているところです。また、商店街地域における空き家・空き店舗の解消が課題となっており、空き店舗を賃貸して開業する方に対し支援を行っているほか、市内での創業を促進し、開業率を上げることに地域活性化を図るため、創業セミナーの開催や新たなビジネスを創出する「たなべ未来創造塾」を開講するとともに、開業支援のための新たな補助金制度も創設しています。加えて、民間においても、空き家・空き店舗などをリフォームや用

④の9時～17時、親子で遊んでいた場所を提供させていただきます。ありがとうございます。

また、もともと保育所内にあります地域子育て支援センター「愛あい」では、「あいあい広場」としまして、就学前の子供と親の交流の場を年間10回程度開催しているほか、新庄総合公園管理事務所の一室を利用して「つどいの広場」を月に6回程度開催しています。

さらに、中部公民館と東部公民館で月にそれぞれ1回程度、0歳と1歳の子供を対象とした親子の交流の場としまして「0・1つどいのおへや」を開催しています。

なお、市内には14の子育てサークルが活動を行っておりまして、これらのサークルの案内も地域子育て支援センターで行っております。

以上のように、屋内で過ごすことのできる場をいくつかご案内させていただきますが、今回お問い合わせいただきましたような大型遊具のある屋内型施設につきましては、市内にはございません。

県内にとの程度そのような施設があるのか調査はしております。

途変更新することで遊休不動産を有効活用し、新規開業を促進する新たな動きも生まれてきており、これらの取組に対する支援等も行っているところです。

いづれにしましても、全国的な人口減少の流れの中にあつて、人口を増加させることは非常に困難なことであり、人口減少のスピードを少しでも緩やかにすることで、地域の持続と振興につなげていくことが重要であると捉えています。「人の流れを作る」ということについては、本市においても「田辺市まち・ひと・しごと総合戦略」の基本目標の一つとして掲げ、田舎暮らしに関心を持つ都会の方々への移住施策をはじめ、企業や大学との連携、多様なツーリズムを用いた交流人口の拡大などにも取り組んでいるところです。

今後につきましても、将来にわたって暮らし続けることのできるまちづくりを目指し、いただいたご意見も参考にしながら、鋭意努力してまいります。ご協力をお願いいたします。

【企画広報課企画調整係】

せんが、海南市わんぱく公園に設置されております「風の子館」は屋内型施設となっております。これは存じております。本市でも、このような施設を設置することは意義あることと思います。

しかしながら、子育てにおける事業につきましては、保健の分野、医療の分野、福祉の分野、教育・生涯学習の分野等、多様な分野で事業を実施しており、それぞれの分野でどのような事業を行っていくか様々な意見とその取りまとめが必要となる場所があります。

そのため、今回ご提案いただきました今後の課題としてまいりたいと考えておりますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

【子育て推進課こども家庭係】



## ごみの分別について

資源ごみや埋立てごみの回収の時、それ以外の物が入っていた場合、シール一枚袋に貼って置いて行かれてしまいます。こちらとしましては、『ごみ分別辞書』で確認しながら入れていますので、「いつたいたどのごみがいけなかったのか?」と途方にくれてしまいます。

「このごみがいけないのですよ」と分かる様に表示していただければ、以後の参考にもなると思います。お忙しいとは思いますが、ご検討をお願いします。

分別できていないごみについては、11種類の注意シールを用意し、その内容に応じた注意シールを貼り、回収できなかった日と分別されていないごみの種類を記入することを収集業者に指導しています。

しかしながら今回は、収集業者が収集日と分別されていないごみの種類を記入すべきことを怠っており、大変申し訳ありませんでした。今後は、収集業者に対して、なお一層の周知徹底をしてまいります。

【廃棄物処理課施設業務係】

## お問い合わせとお断り

■問合せ等をさせていただきますこともありますが、必ず氏名・住所・電話番号・メールアドレス(ある場合)を明記してください。(氏名等が無い場合は回答いたしかねます。)

■原則、回答を希望するものについては、おおむね2週間以内にお返します。なお、内容や状況により日数の掛かる場合がありますので、ご了承ください。

■お寄せいただいたご意見等は、その内容・要旨を広報紙やホームページ等に掲載させていただきます。あらかじめご了承ください。掲載に当たっては、個人情報等の取扱いには十分注意し、個人が特定されることのないようにします。

■市政「未来ポスト」は、市政に対するご意見をいただく目的で設置させていただいています。個人・団体への誹謗中傷や営利目的の書き込み等はご遠慮ください。

企画広報課 広聴広報係  
0739 (26) 9963